

令和8年5月18日

お知らせ

学校名	岡山県立瀬戸南高等学校
担当者	農場長 野上 広志 教頭 高原 英次
電話番号	086-952-0831

アイガモロボット

自動抑草ロボットの導入に向けた授業の開催！

瀬戸南高校でこれまで取り組んできた「**多数回中耕除草**による無肥料・無農薬栽培の研究」は多くの発表で高評価を得てきました。昨年はこれまでの多数回中耕除草技術に加え、大学等と連携して自動抑草ロボット（アイガモロボット）を使用して、田植え後の水田土壌表面をかき混ぜることで、水田の微生物やメタンガス発生にどのような変化があるか調査を大学と共同で行いました。

この授業で中耕やアイガモロボットで水田をかき混ぜることで、微生物相やスクミリンゴガイへの影響、メタン発生抑制などどのように変わったのかを本校の水田での結果を解説してもらいます。

田植え前に水田微生物について学びアイガモロボットの説明を専門の先生から受けることでこれからの活動の意識付けをしていきます。

多数回中耕除草とは・・・

江戸時代の農書に書かれている農法を、現代の技術で復活させている SDGs時代の取組です。令和6年度は、東北大学で開催された有機米生産システム国際シンポジウムで発表しました。また、「お米甲子園グランプリ」、「SDGsアワード2023特に優秀な取り組み」など各方面で評価されています。

記

- 日時 令和8年5月22日(金) 13:25～15:15
- 場所 岡山県立瀬戸南高等学校 1階特別講義室と農場
(岡山市東区瀬戸町沖88)
- 参加者 本校生物生産科科2年 ライスコース生徒21名
- 内容 水田微生物の多様性とその役割
東京農工大学 客員教授 高木昌宏 氏
アイガモロボットの開発と実演
株式会社 NEWGREEN 取締役 副社長 中村哲也 氏
- その他 取材を希望される場合は、事前に担当者に連絡をしてください。
生徒への取材や写真撮影につきましては、事前に了承をとってください。
取材当日は本校正面玄関、事務室までお越しください。

